

平成 26 年度環境技術実証事業 有機性排水処理技術分野  
技術実証検討会（第 2 回）議事要旨  
（公開用）

1. 日時：平成 27 年 3 月 4 日（水）14：30～17：00

2. 場所：東京国際フォーラム G410 会議室／東京都千代田区

3. 議題

（1）事業実施計画及び進捗状況（資料 1 関係）

（2）実証試験要領改定の検討（資料 2）

（3）実証試験結果報告書（案）について【非公開】

遠心分離方式搾油機「レノバティ」／株式会社 ウィンダム（資料 3－1）

酵素工場システム／株式会社 メイカム（資料 3－2 関係）

（4）その他【非公開】

4. 出席者

検討員：藤田正憲、岡田光正、徐開欽、鈴木隆幸、鈴木敏資、宮腰智裕、

運営機関：株式会社エックス都市研究所

事務局：環境省、一般社団法人埼玉県環境検査研究協会

5. 配布資料

資料 0 第 2 回検討会検討員名簿

資料 1－1 事業実施計画及び進捗状況

資料 1－2 環境技術実証事業の申請と試験実施までの流れ  
有機性排水処理技術分野

資料 2 有機性排水処理技術分野 実証試験要領改定案

資料 3－1 実証試験結果報告書（案）（検討員限り）

遠心分離方式搾油機「レノバティ」／株式会社 ウィンダム

資料 3－2－1 実証試験結果報告書（案）（検討員限り）

酵素工場システム／株式会社 メイカム

資料 3－2－2 補足資料 酵素工場システム／株式会社 メイカム  
（検討員限り）

会議は一部の議題を除き、公開にて行われた。

【議事】

（1）事業実施計画及び進捗状況について

事務局より、資料 1－1「事業実施計画及び進捗状況」について、本年度の事業の経過と予定について説明があり、承認された。また、申請者が ETV の手続きを理

解しやすいように作成した資料 1 - 2「環境技術実証事業の申請と試験実施までの流れ 有機性排水処理技術分野」の説明を行った。

(2) 実証試験要領改定の検討について

事務局より、資料 2「有機性排水処理技術分野 実証試験要領改定案」について、説明を行った。一部、確認事項について事務局で検討し、検討員の助言を参考にしながら改定することとした。

以降、【非公開】で議事を進行した。

(3) 実証試験結果報告書（案）について

事務局より、資料 3 - 1『実証試験結果報告書（案） 遠心分離方式搾油機「レノバティ」/株式会社 ウィンダム』、資料 3 - 2 - 1「実証試験結果報告書（案） 酵素工場システム/株式会社 メイカム」、資料 3 - 2 - 2 補足資料「酵素工場システム/株式会社 メイカム」について説明を行った。今後、検討員の助言を参考にし、一部修正し報告書をまとめることとした。

(4) その他について

実証試験結果報告書（案）について、まとめる際の注意事項について確認した。

以上